

校長室便り

令和2年6月18日(木) No.4
土佐清水市立下ノ加江小学校
校長 宮地 由美
Tel/Fax 0880-84-0031

沖縄は先日梅雨明けをしたそうですが、こちらの天気は、雨が降り、じめじめした日だったり、夜寝苦しい日があったり、“暑い”という言葉がぴったりな日だったり……。体調をしっかりと整えなければなりませんね。

「早寝、早起き、朝ご飯」に気をつけ、毎朝元気にスタートしましょう！

授業公開を行いました

新年度が始まり、すぐに臨時休業となったため、参観日が実施できず、また、学校再開しても「参観日」としては実施できなかったため、6月6日、子どもたちの授業の様子を見ていただく時間を設定しました。

子どもたちは、保護者の方々に見ていただくことが久しぶりのことだったので、少し緊張していた様子も見られました。「家で褒めてもらった。」という子どもたちもたくさんいました。お家の方の励ましやお褒めの言葉は、子どもたちの意欲に大きくつながります。是非、たくさん褒めてあげてください。

マスク・ビニール手袋のご寄付 ありがとうございました

学校では子どもたちの下校後、毎日、机やイス、窓、スイッチ・・・など、子どもたちが手を触れるところを消毒液で拭いています。5月のPTA執行部会の際に、「毎日、校舎内を消毒しているが、最近ビニール手袋が購入できなくて困っている。」という話をしたところ、執行部の皆さんが家からビニール手袋をもってきて下さいました。たくさん集まり、毎日活用させていただいています。

ありがとうございました。ご協力に感謝です！！

第1回 下ノ加江の子どもを育てる会

6月15日、第1回下ノ加江の子どもを育てる会を行いました。地域の皆様のご協力をいただき、子どもたちの健全育成に向け活動する会です。今年もいろいろな場面でご協力をいただくことと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



プール開き



6月15日、プール開きを行いました。例年より1週間程度遅いプール開きとなりましたが、子どもたちは久しぶりの水泳を楽しんでいました。今年は残念ながら市内水泳記録会（5・6年生参加）は実施されませんが、各校から子どもたちのBEST記録を持ち寄り、表彰することとなっています。低学年では「水遊び」として楽しみ、3年生以上は「水泳」となっています。泳ぎの習得

は、自分の命を守ることにもつながります。個々に応じて、楽しみながら進めていく予定です。



「マルバテイショウソウ」の学習

昨年度の2月に、上級生が希少生物「マルバテイショウソウ」の保全に関わるツツジの植樹に参加させていただいていましたが、今年度からは、6年生において、総合的な学習の時間の中で「下ノ加江のたからもの、マルバテイショウソウを未来につなごう」とテーマを設定し、鍵掛の伊藤区長やジオパーク推進課にご協力いただき、学習を進めることとなりました。第1回目の学習を6月17日の3・4校時に行いました。臨時休業になった関係で学習がなかなか始められませんでした。やっと始めることができました。苗からの観察となりましたが、これから1ヶ月に1回、年間を通して記録していきます。大きく育った報告ができるように、6年生の皆さん、愛情込めて育てましょう！



【6月6日 高知新聞「声ひろば」に掲載されました】
琉聖くん、掲載おめでとう！

感染しない努力を

六年 上野 琉聖

新型コロナウイルスはすごく、恐ろしいと思います。感染者は世界でもすごい数で、日本だけでもすごい数です。

自分が感染すると、家族や友達にうつしてしまうかもしれません。なので手洗い、うがいを心がけて、できるだけ人と接しよくしないようにしています。

ぼくは今感染してないと思いますが、もし感染していたらどうしよう、と思っています。自分が大切な人にうつさないように、まずはぼくが感染しないように気をつけていきたいです。

できるだけいつもマスクを着用して、感染しない努力をしたいと思っています。遊んで家に帰ってきたときに、うがいや手洗いをするようにしたいです。